

2015年度(平成27年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

<学校用>

校番(40)番 福山市立有磨 小学校

1 授業の現状

- ・ 教師の発問に児童が答える形式(教師からの一方通行)が多い。
- ・ 発言者が固定している。
- ・ 考えをもっていても、うまく表現できない。

転換

2 めざす授業の姿

- ・ 児童が自ら考え、表現することができる授業。
- ・ 子ども同士の学び合いがある授業。

3 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自ら考えたいような課題を設定する。 ・ 自分が考えたことをノートに書き整理させる。 ・ はっきりと表現させるために話型を示し活用させる。 ・ 共通した方法でペア学習を行う。 ・ 児童への肯定的評価を積極的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既習をおさえ課題設定できている教科もあるが不十分なところもある。 ・ 78%の児童ができているがあいまいな表現もある。 ・ 活用しようとする児童が増えたが、相手意識が低い。 ・ 学級での取組にばらつきがある。 ・ 83%の児童が自己有用感を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学び合い、表現力を高めるためにペア学習を効果的に活用する。 ・ 子どもの学びの意識を高めるために、肯定的評価を多用する。 			

4 取組の結果

数値は2015年(H27年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%)

「基礎・基本」定着状況調査(%)

	A 問題	B 問題	タイプ I	タイプ II
国語	73.8(0)	72.0(2.3)	83.9(5.6)	55.0(-3.3)
算数	81.5(3.8)	46.2(-0.5)	87.5(9.0)	56.0(6.6)
理科	66.5(3.3)		79.6(9.9)	68.3(13.3)

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査(児童質問紙調査)(%)

内 容	国語		算数		理科	
	よく	やや	よく	やや	よく	やや
授業が分かる	35.0	60.0	55.0	30.0	75.0	20.0
学校が楽しい	85.0					

体力・運動能力調査

(網掛は県平均以上: 県平均は, 11月公表予定)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	2m×30m走	50m 走	立ち幅とび	ボール投げ	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	2m×30m走	50m 走	立ち幅とび	ボール投げ
1年	9.00	13.33	29.83	28.25	14.67	11.62	114.92	8.42	1年	8.82	12.82	28.09	28.55	11.00	11.78	113.73	4.55
2年	11.14	12.00	23.43	30.83	25.17	11.59	116.50	10.50	2年	12.14	10.71	28.29	31.71	17.57	11.25	117.71	7.71
3年	11.43	15.79	28.57	31.29	45.07	10.42	133.93	16.71	3年	10.33	17.75	30.83	30.08	42.67	10.18	129.08	11.08
4年	14.67	20.83	27.67	41.83	56.92	9.34	152.75	22.58	4年	12.78	19.78	34.44	38.00	37.00	10.61	131.11	11.11
5年	17.85	19.85	31.31	42.54	64.69	9.53	149.46	22.85	5年	17.14	20.29	36.57	42.57	52.29	9.67	145.29	13.43
6年	20.00	24.88	34.63	49.63	66.38	8.70	164.00	26.75	6年	20.38	20.92	38.38	44.54	45.31	9.02	155.92	16.23